2027年3月期
上期決算補足説明資料

2026年11月13日

夢展望株式会社

（東京証券取引所グロース市場 証券コード3185）

YUMETENBO

DREAM VISION CO.,LTD. All Rights Reserved.2026

決算ハイライト（エグゼクティブ・サマリー）

YUMETENBO

「構造改革（守り）」から「売上拡大（攻め）」へ。はっきりとフェーズ移行。

売上総利益率

55.2%

前年同期比 **+9.3pt**

中間営業損失

△83 百万円

前期 △147 →**大幅改善（+64百万円）**

アパレル事業 営業損益

△120百万円 → **0** 百万円

前年同期比 **+120百万円 改善**

販売管理費

891 百万円

前年同期比 **△87百万円**

売上総利益率大幅増加　**営業損失は約44%縮小**　**販管費は引き続き減少**

アパレル事業は小幅ながら黒字転換

中間期は、固定費削減・収益構造改革の成果が数字に表れ始めた段階です。
当中間期において主力のアパレル事業の改善により、中間営業損失を大きく改善させる。
後発事象を含む資本政策と成長資金確保を進めることにより、次のフェーズに入ります。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

営業損失は前中間期から44%縮小し83百万円に

単位：百万円

	2026年3月期 中間期	構成比	2027年3月期 中間期	構成比	増減額	前期比
売上収益	1,807	100.0%	1,446	100.0%	△361	△20.0%
売上総利益	830	45.9%	798	55.2%	△31	△3.9%
販売費及び一般管理費	979	54.2%	891	61.6%	△87	△9.0%
営業損失	△147	△8.2%	△83	△5.8%	+64	–
親会社所有者帰属中間損失	△181	△10.0%	△118	△8.2%	+62	–

【増減要因】

売上収益は、**トイ事業一時停止と不採算チャネル適正化**により**361百万円減少**しました。

売上総利益率は、**滞留在庫の圧縮とプロパー販売強化など**により**9.3ポイント改善**しました。

売上総利益率の大幅改善により、売上総利益は**31百万円減少**にとどまる。

販売費及び一般管理費は**87百万円減少**し、営業損失は**64百万円改善**し前中間期より大幅削減。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

アパレル事業は前年同期の営業損失120百万円から改善し営業黒字へ転換

単位：百万円

	売上収益				営業利益			
	2026年3月期上期	2027年3月期上期	増減額	前期比	2026年3月期上期	2027年3月期上期	増減額	前期比
アパレル事業	1,107	1,095	△12	△1.1%	△120	0	+120	–
ジュエリー事業	349	331	△18	△5.4%	△36	△26	+9	–
トイ事業	391	20	△371	△94.8%	+45	△15	△60	–
調整額	△40	△0.0	+40	–	△36	△40	△4	–
合　計	1,807	1,446	△361	△20.0%	△147	△83	+64	–

【増減要因】

アパレル事業は、滞留在庫一掃と今期商品販売比率上昇で**売上総利益率が改善し営業利益が大幅改善。**

ジュエリー事業は、販売見直しと接客品質向上で客単価上昇も売上停滞。**コスト削減継続。**

トイ事業は、事業の一時停止による売上収益の大幅減少。

※ジュエリー事業の営業損益には、通常の販売活動による収益に加え、企業結合時点で保有していた在庫の売却に伴い、当時の評価増額に係る売上原価が含まれております。当中間期はこの影響により営業損失が約10百万円増加しており、前年同期にも同様の影響が含まれております。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

主要経営指標（PL項目）

YUMETENBO

売上総利益率の大幅改善

2025年3月期　通期（参考）
44.9%

2025年3月期 上半期　**43.0%**
2025年3月期 下半期　**46.7%**

2026年3月期　通期（参考）
49.9%

2026年3月期 上半期　**45.9%**
2026年3月期 下半期　**53.9%**

売上総利益率の大幅改善
前年同期比**+9.3pt**

2027年3月期　当中間期
55.2%

販売費及び一般管理費の低減

2025年3月期　通期（参考）
2,284百万円

2025年3月期 上半期　**1,169百万円**
2025年3月期 下半期　**1,114百万円**

2026年3月期　通期（参考）
2,101百万円

2026年3月期 上半期　**979百万円**
2026年3月期 下半期　**1,122百万円**

販管費の低減
前年同期比△**87百万円**

2027年3月期　当中間期
891百万円

売上総利益率の前年同期比**9.3ポイント改善**と、販売費及び一般管理費は**87百万円減少**で、
損益分岐点売上を引き下げた事実が下期の業績回復の根拠となります。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

棚卸資産の適正運用を堅持、資本政策により財務基盤の正常化へ

単位：百万円

	2026年3月末	2026年9月末	増減額	主な要因
流動資産	1,770	1,623	△146	現金及び預金の減少等
非流動資産	155	176	+21	無形資産の増加等
資産　合計	1,925	1,800	△125	
流動負債合計	1,625	1,629	+4	営業債務等の増加
非流動負債合計	280	268	△11	有利子負債の減少等
資本合計	19	△98	△118	中間包括利益の計上
負債及び資本合計	1,925	1,800	△125	

【増減要因】

現金及び預金は155百万円減少。流動資産は146百万円減少し、非流動資産は21百万円増加しました。
中間損失の計上により資本合計は△98百万円となりました。
新株予約権の発行と行使による、資本増強と将来の損益改善を目指す。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

棚卸資産の圧縮効果

2024年３月末	2025年３月末	2026年３月末	2026年９月末
1,026百万円	**1,100百万円**	**660百万円**	**628百万円**
過剰在庫・滞留期	過剰在庫・滞留期	△439 百万円 抜本的圧縮	適正水準堅持 前期末比△31百万円

利益率改善とキャッシュ・フロー健全化を牽引

ピーク時の2025年3月末比で 471百万円（△42.9%）の圧縮

MANAGEMENT LEVERS

プロパー販売比率の向上

滞留在庫処分が一巡したことにより、今期商品を主力とした高回転サイクルへ。
中間期の売上総利益率55.2%に直結。

NEXT LEVER

仕入精度 × 販売予測 × DX

AI活用による販売予測と仕入れの精度アップ。
商品の高回転と売上総利益率のアップの実現。
データ・AI活用及び物流高度化システム投資へ。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

営業CFは△109百万円。損益改善と資金創出は別の論点

単位：百万円

	2025年９月末	2026年９月末	主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	+138	△109	前年の在庫・債権回収効果との差異
投資活動による キャッシュ・フロー	+132	△5	前年は関係会社短期貸付金の回収
財務活動による キャッシュ・フロー	△66	△41	借入金・リース負債の返済等
現金及び現金同等物 の中間期末残高	567	473	現金及び現金同等物は155百万円減少

【増減要因】

前年上期は在庫・債権回収が営業CFに寄与しました。当上期の営業CFは△109百万円であり、損益改善をキャッシュ創出と同一視しません。期末現金残高は473百万円です。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

無償減資及び剰余金の処分　／　効力発生日：2026年10月31日

資本金と資本準備金を減らし、その他資本剰余金から繰越利益剰余金へ振替することで欠損填補を実施します。

資本金の減少

9.78億円 を減少し振替

減少額の全額をその他資本剰余金へ振り替え
※効力発生日：2026年10月31日

資本準備金の減少

9.28億円 を全額振替

全額をその他資本剰余金へ振り替え
※効力発生日：2026年10月31日

欠損填補

20億2,921万円 振替

その他資本剰余金から繰越利益剰余金へ、
欠損填補を実施

本件は**無償減資**であり、株式数や1株当たり純資産に一切の**希薄化・悪影響**は生じません。

第三者割当により発行された第12回新株予約権 ／ 発行日：2026年９月28日

【資本政策実行 × 下期計画】の達成で債務超過を期末までに解消

中間期末の資本合計は△98百万円となりました。新株予約権の行使による資本増強と下期の損益改善を通じて、2027年3月末までの債務超過解消を目指し、財務基盤の安定化を図ります。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

Long Corridor 傘下 3ファンドへの割当 （2026/9/28発行）

TOTAL PROCEEDS

約2.96億円

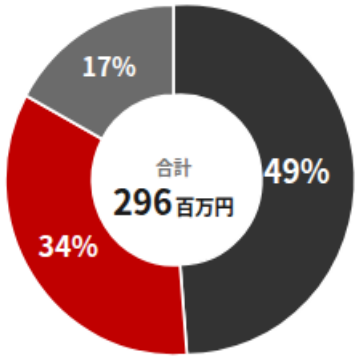
当初行使価額の**138.7 円**で全量行使した場合

発行新株予約権数
21,700 個（潜在株式 2,170,000株）

払込総額：**260,400 円**（1個 12円）

割当先
Long Corridor 傘下 3ファンド
LCAO ／ MAP246 ／ BEMAP

3区分の使途（合計 296百万円 ／ 100%）



- **子会社貸付資金（ナラカミーチェ・トレセンテ）** 49% 146百万円
  うち **126百万円** ナラカミーチェ店舗・EC仕入 / **20百万円** トレセンテ ファイン仕入
- **中国事業の販売拡大運転資金** 34% 100百万円
  越境EC・SNS販路拡張・販売促進施策
- **データ・AI活用及び物流高度化システム投資** 17% 50百万円
  AI需要予測・基幹刷新・物流最適化

※金額・構成比は当初計画に基づくものであり、実際の調達額・充当額を示すものではありません。

01 最大配分
子会社貸付資金 49% 146百万円
ナラカミーチェ店舗・EC仕入、トレセンテ ファイン仕入に充当
126+20 内訳

02 成長軸
中国事業の販売拡大 34% 100百万円
越境EC・SNS販路拡張・販売促進施策に充当
越境EC

03 基盤投資
データ・AI活用及び物流高度化 17% 50百万円
AI需要予測・基幹刷新・物流最適化
システム投資

執行方針

- 実際の調達額及び各施策の進捗を踏まえ、資金充当を進めます。
- 資金使途・充当予定額等に変更が生じる場合は、必要な開示を行います。
- 行使状況については、適時開示資料をご参照ください。

発行時の計画と行使の進捗

- 本頁の金額・構成比は、2026年9月公表時点の資金調達・使途計画です。
- 当初行使価額を下回る価額での行使により、調達額は当初想定を下回っています。
- 最終的な調達額は、今後の行使状況及び行使価額により変動します。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

三つの成長軸で売上拡大を狙う。アパレル／ジュエリー／DX の交差点で収益を積上げます。

夢展望「DearMyLove」× 中国市場の深化

杭州・上海・成都・POP-UPを含む計7拠点
小紅書（RED）起点のSNS運用
越境ECと**ライブコマース**
出店加速＋商圏拡大

・夢展望、上海・南京东路に出店 中国での拠点拡大を一段と加速
https://www.dreamv.co.jp/ja/pdf/irnews/2026/20260409_01.pdf

・夢展望、中国・成都に新規出店 次世代型商業施設での拠点拡大
https://www.dreamv.co.jp/ja/pdf/irnews/2026/20260515_01.pdf

・夢展望、深セン出店で中国店舗網を拡充
https://www.dreamv.co.jp/ja/pdf/irnews/2026/20260611_01.pdf

・夢展望、中国で店舗展開を拡充
https://www.dreamv.co.jp/ja/pdf/irnews/2026/20260723_01.pdf

ナラカミーチェジャパン × テレビ販路

百貨店・ECに次ぐ**第三の販路**
ナラカミーチェ × **QVC出演**（9月・3月）
店舗・ECと合わせ三つの販路で接点を拡大

・夢展望の連結子会社ナラカミーチェジャパンがQVCを第三の販路へ
https://www.dreamv.co.jp/ja/pdf/irnews/2026/20260917_01.pdf

トレセンテ × ファインジュエリー

市場規模の比較
既存領域 ブライダル **2,400億円**
攻め領域 ファイン **7,800億円**
守りから攻めに新たな市場と顧客の開拓

※国内ジュエリー市場規模は各種業界資料を参考に算出。

ENABLER 全柱を支える基盤

DXとデータの循環で、再現性のある成長体質をつくる

GOVERNANCE

人材と内部統制

離職防止・中途採用強化で事業を継続的に運営。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

2027年３月期は営業損失の大幅縮小を見込む

単位：百万円

	2026年3月期	構成比	2027年3月期 上期実績	構成比	2027年3月期 下期予測	構成比	2027年3月期	構成比
売上収益	3,534	100.0%	1,446	100.0%	1,953	100.0%	3,400	100.0%
営業損失	△385	△10.9%	△83	△5.8%	53	2.7%	△30	△0.9%
税引前利益	△455	△12.9%	△120	△8.3%	13	0.7%	△107	△3.1%
当期損失	△444	△12.6%	△118	△8.2%	11	0.6%	△107	△3.1%
親会社の所有者に帰属する当期利益	△444	△12.6%	△118	△8.2%	11	0.6%	△107	△3.1%

【今後の見通し】

当社グループは、前連結会計年度より断行した滞留在庫の圧縮や、不採算店舗の閉鎖といった構造改革の成果（守り）から、**成長に向けた正常な営業体制への転換期（攻め）と位置付け、収益性の回復に注力**してまいります。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

中長期成長ロードマップ

YUMETENBO

構造改革 → 収益基盤確立 → 成長

3ヶ年の中長期シナリオ



PHASE 01

構造改革フェーズ

これまでの取り組み

- 不採算店舗の**整理**
- 棚卸資産4.3億円の**圧縮**
- トイ事業の**一時停止**

PHASE 02 現在

収益基盤確立フェーズ

今期の取り組み

- 売上総利益率**55.2%への引き上げ**
- 主力事業である**アパレル事業回復**
- **資本増強**と損益改善の推進

PHASE 03 次期

成長フェーズ

成長戦略として狙う姿

- 海外展開の本格拡大
- ファインジュエリーの定着
- **収益改善の継続**と投資効果の恩恵

– 免 責 事 項 –

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断にもとづくものです。今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

当資料のアップデートは、年次決算の発表時期（2027年５月頃）を目途として開示を行う予定です。

DREAM VISION CO., LTD. All Rights Reserved. 2026

YUMETENBO

DREAM VISION CO.,LTD. All Rights Reserved.2026